

読書する力

鹿島町教育委員会教育長

黒田 章 義

子ども達の活字離れが叫ばれるようになって久しい。これは、国の将来にとっても、個々の人生にとっても憂うべきことである。このような危機感もあって、学校や地域では、さまざまな取り組みが進められている。学校における「朝読書」の実践もそのひとつである。学業が始まる前の朝の10分間を静かな読書の時間に充てようというのである。これだけの事を毎日続けることでさまざまな効果をあげていることは、すでに実証済みである。また、地域では、婦人会、高齢者学級、校園の保護者会等でいわゆる「読書サークル」が持たれている。

さて、未だ、読書は、時間のある人が趣味としてするものだといった感がないではない。しかし、青少年にとっての読書は、「読みたい人が読めばよい」とか「別に読まなくてもよい」と言ってよいものであろうか。本は、読んでも読まなくてもよいというものではない。読まなければならないものだと思うこの頃である。

鹿島町では、20年以上前から続けられている読書グループ「せせらぎ」がある。気の合った10人ほどの女性で、月1回（月1冊）のペースで県立図書館から課題図書として本をお借りして読後感など自由に話し合っているグループである。会の運営は、

特に会長は置かず、順にお世話し合っているということである。その辺に、この会が長続きしている秘訣があるのかもしれない。会員の方に、この会がここまで続けてこられた理由は何ですかと尋ねてみたら、次のようなことばが返ってきた。

- ・皆さんに読んでほしい本を紹介したり、図書館で本を選んだりすることは楽しいことですね。
- ・自分の好みと違う本との出会いからまた新しい出会いが生まれることもあるのですよ。
- ・本に関わって、その人に会ったり、その場に行ったりすると楽しさも倍になります。会では、年度末に活動をまとめた手作りの冊子「せせらぎ」を発刊されている。今、私の手元にある昨年度の「せせらぎ」20号の中から課題図書の一部を紹介してみよう。
「父 高田高胤」高田都耶子著 講談社
「小さな一歩から」三浦綾子著 講談社
「林住期ノート」桐嶋洋子著 世界文化社
一人の静かな時間は、人を育てる、ということばがある。まったくその通りだと思う。読書は、有力なそのひとつである。そのためにも、青少年、特に中・高校生に学習の一環としての読書する力をつける試みを促したいと思っている。

クリスマスかい

とき 12月8日(日) 午後2時～3時

ところ 島根県立図書館 集会室

対象 幼児・小学校低学年

参加自由・無料



プログラム

- ハンドベルえんそう
- エブロンシアター
『おむすびころりん』
- ブラックがみしばい
『てぶくろをかいに』
- パネルシアター
『しゃぼんだまとばせ』
- にんぎょうげき
『そりあそび』
- うた

市町村読書普及研修会のお知らせ

図書館職員、読書ボランティア、子どもの読書にかかわる方を対象に、松江と浜田の2会場で開催します。

1. 研修テーマ：読み聞かせについて考える。
2. 講師：児童文学作家 村中 李衣^{りえ}氏
3. 期日と会場：〈浜田会場〉平成15年2月25日(火)
浜田教育センター3階講堂
〈松江会場〉平成15年2月26日(水)
島根県職員会館 多目的室
4. 日程：10:00 開会 / 15:00 終了予定
午前中は講演会、午後は研修会を予定しています。

** 講師紹介 **

児童文学作家『かむさはむにだ』で日本児童文学者協会新人賞、『小さいベッド』でサンケイ児童出版文化賞、『おねいちゃん』で野間児童文芸賞を受賞。その他の作品に『わたしのさ・よ・な・ら』『わおう先生、勝負!』『ばあすけ』など。梅光学院大学教授。大学で児童文学を講ずるかたわら、小児病棟や施設などで絵本を読みあう活動を行っている。

はくた文化学習館オープン

11月10日、伯太町の「はくた文化学習館」がオープンしました。

鳥取県西部地震で大きく被害を受けた社会教育施設の復興対策として、建設された施設で、木造一部鉄筋コンクリート瓦葺き平屋建ての混合構造。中央図書室、郷土資料室、母里公民館の3つの機能が集結しています。図書室部分は約700m²。開館当日から、子どもたちでにぎわっていました。



西部読書普及センターを紹介します

県立図書館が浜田にあることをご存知ですか？西部読書普及センターは、県立図書館の県西部地域のサービス拠点として、県立浜田教育センター内に設置しています。（周辺案内図参照）施設は、約5万冊収納の書庫など約300㎡、職員は2名と、本館の10分の1以下の体制ですが、次に掲げるサービス（太字下線部）を実施しています。

1. 身近にある図書館、図書室を暮らしの中に位置づけよう

近くにある図書館や図書室を利用したことがありますか？本が少ない、利用しづらい等の声が届くことがあります。当センターでは、個人への貸出は行っておりませんが、各図書館等へ**数百冊から数千冊の図書を貸し出す**ことで、地域の図書館、図書室の運営を援助しています。また、直接**訪問して、運営の相談**にのることや、情報交換を行っています。

2. 絵本を通して親子のふれあいを大切にしよう

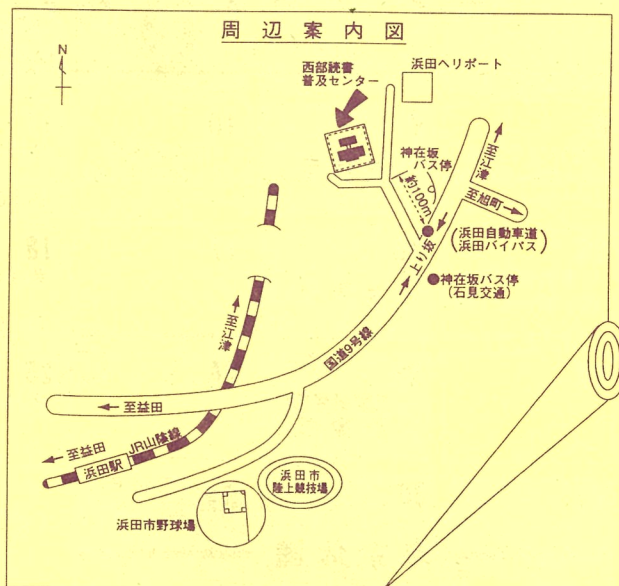
子どもたちに、絵本の読み聞かせをしたことがありますか？子育てに欠かせない事として、多くの父母、祖父母が経験することでしょう。当センターでは、子どもたちが素晴らしい本と出会えるよう、**各種団体へ絵本や児童図書を貸し出して**います。また、各方面からの要請を受け、**親子読書の大切さをお話に出かけます**。

3. 普段の生活環境に本を置こう

職場や公民館、学校など、生活の場に本がありますか？まとまった図書が身近にあれば、いつでも本に親しむことができます。当センターでは、様々な**団体へ100冊まで3ヶ月間の貸出**を行っています。

4. 読書会活動の輪をひろげよう

読書会に参加したことがありますか？同じ本を同時に読み、感想などを話し合う読書会は、子供、成人とも、各地域で開かれています。当センターでは、**読書会用に同じ図書15～20冊を1セットとして、貸出**を行っています。



まずは、問い合わせ、または来所を

住所：〒697-0023 浜田市長沢町1550-1（県立浜田教育センター内）

TEL：0855-23-6785 FAX：0855-22-4225

開館時間：9時～17時 休館日：毎週土・日曜日、国民の祝日、年末年始

12/23(月) - 全/水/火 (一/日中)
24-26 - 水道局検査
19 - 環境検査×印

12月 行事予定 1月 - 同上要換

1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土
	特別整理休館		親子で絵本も読み会 15:00~15:40			古文書も読み会 (中世) 10:00~11:30
8 クリスマス会 14:00~15:00	9 休館日	10 成人読書会 13:00~15:00	11 親子で絵本も読み会 15:00~15:40	12 万葉集も読み会 14:00~16:00	13 出雲国風土記も読み会 13:30~15:00	14 お話の会 13:30~14:30
15 しまね文学散歩 10:00~12:00	16 休館日	17	18 親子で絵本も読み会 15:00~15:40	19	20	21
22	23 天皇誕生日 休館日	24	25 親子で絵本も読み会 15:00~15:40	26	27	28
29	30 年末休館	31				

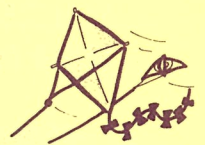


館内展示：身近な法律に関する本

1月

館内展示：
音楽はたのしい

1 元旦	2 水	3 木	4 金	5 土
← 年始休館 →				
6 日	7 月	8 火	9 水	10 木
	休館日			
11 親子で絵本も読み会 15:00~15:40	12 万葉集も読み会 14:00~16:00	13 出雲国風土記も読み会 13:30~15:00	14 お話の会 13:30~14:30	15 古文書も読み会 (中世) 13:30~15:00
16 成人の日 休館日	17 成人読書会 13:00~15:00	18 親子で絵本も読み会 15:00~15:40	19	20
21 しまね文学散歩 10:00~12:00	22 休館日	23	24	25 子どもおたのしみ会 10:00~11:30
26	27 休館日	28	29 親子で絵本も読み会 15:00~15:40	30
			31 年末休館日	



利用案内

- 休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日（月末が日曜日にあたるときはその前日）
年末年始 12月28日～1月4日
図書整理休館（年2回、それぞれ10日間）
- 開館時間（子ども室の開室時間も同じ）
火曜日～金曜日 4月～9月 9時～19時
10月～3月 9時～18時
土曜日・日曜日 通 年 9時～17時
- 貸出
冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。
ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館だよりはホームページでもご覧いただけます。

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
発行日 平成14年11月20日 FAX 0852-22-5728
ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>